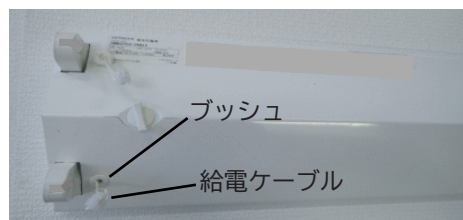
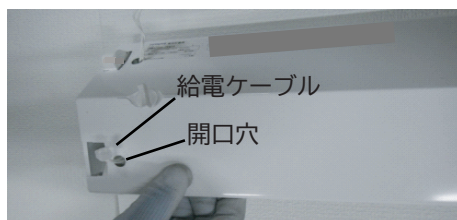


7. 反射板の取り付け

- ①給電ケーブルを開口穴に通し、確実に付属品のブッシュを取り付けてください。
(※開口穴の端部と給電ケーブル接触による傷付防止のため)
- ②反射板を取り付けてください。

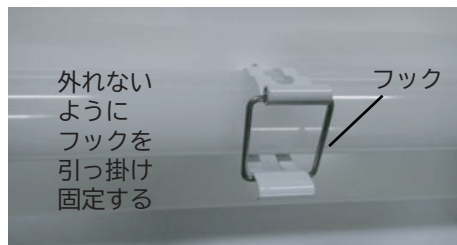
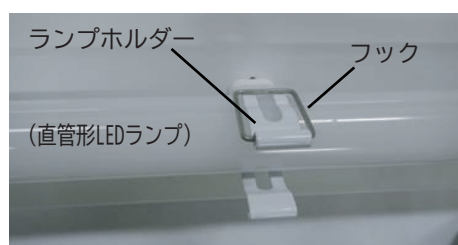


必ず守る

- ・反射板を取り付ける際には反射板の端部などで給電ケーブルを傷付けないでください。
- ・開口穴の端部に給電ケーブルが接触して傷が付くと動作不良の原因となります。必ずブッシュを取り付けてください。

8. 直管形LEDランプの取り付けと給電ケーブルの取り付け

- ①直管形LEDランプのランプ形式表示側を給電ケーブル側に向けて、中央部のランプホルダーに入れながらソケットに取り付け、フックを引っ掛けます。



- ②給電ケーブル差込み口に給電ケーブルを確実に差込みます。
給電ケーブルには向きがあるので、図1の様に、コネクタ側の突起を直管形LEDランプ側の突起に向けて、差込んでください。



必ず守る

- 差込み不十分な場合、過熱の原因となります。

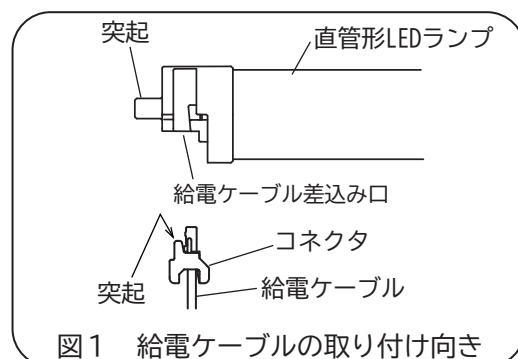


図1 給電ケーブルの取り付け向き

- ③給電ケーブルを、図2のくぼみの片側に配線をまわしてください。
ソケットへの装着状態を十分にご確認ください。



必ず守る

- 不完全な装着はランプ落下によるけがの原因になります。

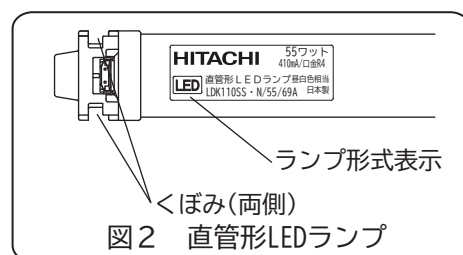
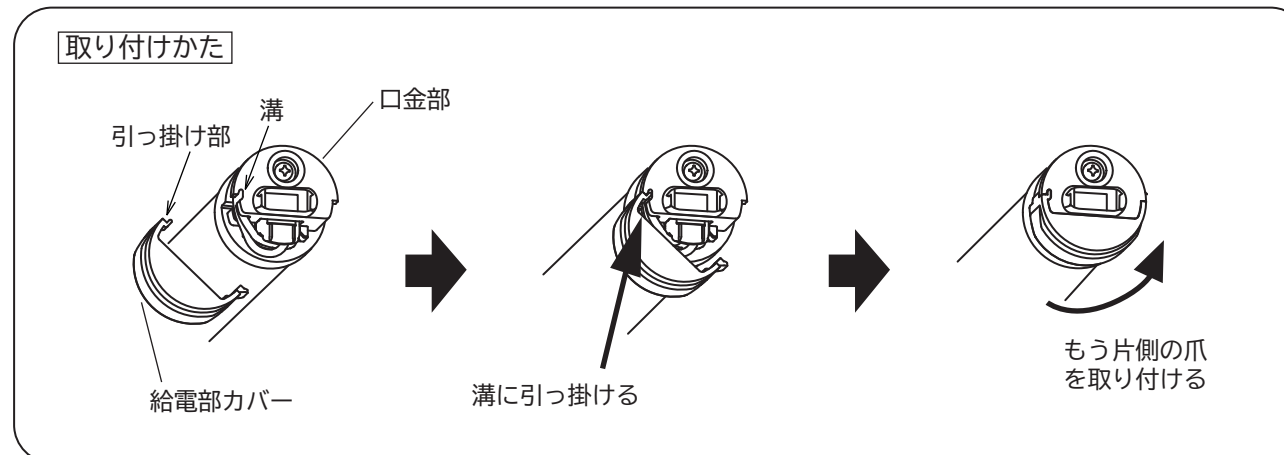


図2 直管形LEDランプ

- ④付属品の給電部カバーを取り付けてください。

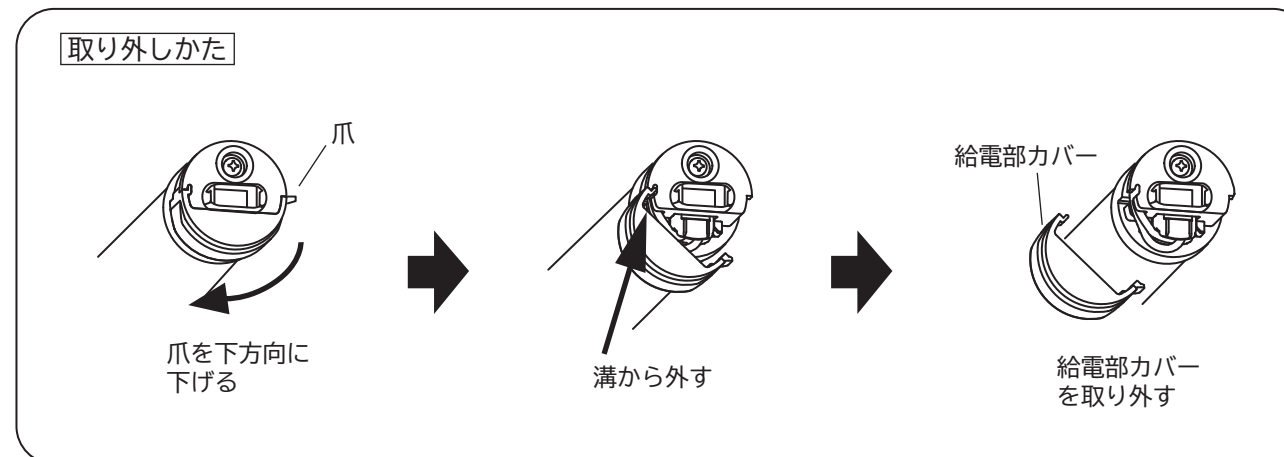
●給電部カバーの取り付けかた

- ・給電部カバーの引っ掛け部を、直管形LEDランプの口金部の溝に引っ掛けた後、もう片側の爪を取り付けてください。



●給電部カバーの取り外しかた

- ・給電部カバーの爪を下方方向に下げ、溝から取り外してください。



9. 絶縁の確認・点灯の確認

- ①絶縁抵抗試験を行い問題が無いことを確認してください（電気設備の技術基準に従ってください）。



必ず守る

- 絶縁抵抗試験は必ず500V以下の絶縁抵抗計を用いる。
保護動作が作動し不点灯の原因となります。

- ②電源を入れて点灯確認をしてください。

10. 器具ラベル貼り付け

照明器具にラベル（2種類）を容易に確認でき、剥がれない場所に貼り付けてください。

